

Information

うつ病リワーク研究会 医療従事者向け研修会

1) 基礎コース

【日時】9月9日(日) 10:30～16:00【会場】AP 梅田大阪(大阪市北区)【内容】リワークプログラムの基本に関する研修【対象】リワーク業務をこれから始める、または関心のある医療従事者、改めて基本を学びたいスタッフ【参加費】会員 20000 円、非会員 30000 円

2) 実践(経験者)コース

【日時】9月9日(日) 13:00～15:30【会場】AP 梅田大阪(大阪市北区)【対象】会員で、リワークに携わり1年以上、あるいはこれまでに基礎コースを受講した人【参加費】会員 15000 円

3) 開設者・施設管理者コース

【日時】11月18日(日)【会場】主婦会館プラザエフ(東京都千代田区)【内容】開設者・管理者として理解すべきリワークの必要な要素に関する講義【参加費】会員 20000 円、非会員 30000 円【共通】【申込方法】下記ホームページ「お知らせ」欄より申込用紙を印刷し、郵送またはFAXで下記宛に【問合せ先】〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-2-11 交洋ビル3F メディカルケア虎ノ門内うつ病リワーク研究会事務局【TEL & FAX】03-5512-1161【E-mail】information@utsu-rework.org【URL】http://www.utsu-rework.org

日本行動療法学会第38回大会

【テーマ】認知行動療法の「今」【日時】9月21日(金)～23日(日)【会場】立命館大学衣笠キャンパ

ス(京都市北区)【問い合わせ】〒461-0004 名古屋市東区葵3-12-7 あおいビル2F オフィステイクワン 奥田美里【TEL】052-930-6145【FAX】052-930-6146【E-mail】jabt38@cs-oto.com【URL】http://www.cs-oto.com/jabt38/

日本アディクション看護学会 第11回学術集会

【テーマ】機能不全家族とアディクション看護【日時】9月29日(土)・30日(日)【会場】獨協医科大学(栃木県下都賀郡)【大会長講演】「機能不全家族とアディクション看護」日下修一(獨協医科大学)【記念講演】「共存と家族の問題」安田美彌子(東邦大学)【教育講演】「機能不全家族が引き起こす諸問題」星野仁彦(福島学院大学)【シンポジウム】「機能不全家族が引き起こす諸問題」富田拓(国立きぬ川学院)、DARC 当事者、断酒会家族、与儀恵子(保健師)【参加費】会員 5000 円、非会員 6000 円(8月24日まで1000円引き)、学生 1000 円【問い合わせ】〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880 獨協医科大学大学院看護学研究科日下研究室 事務局【E-mail】jadn11-office@umin.ac.jp【URL】http://plaza.umin.ac.jp/~jadn11c/

第35回 日本精神病理・精神療法学会

【テーマ】精神病理の器質因と心因【日時】10月5日(金)～6日(土)【会場】九州大学医学部百年講堂(福岡市東区)【基調講演】

1「精神症状の脳基盤(仮題)」乾敏郎(京都大学)／2「時間の哲学(仮題)」中村昇(中央大学)【教育講演】1「ラカンの今日的意義(仮題)」新宮一成(京都大学)／2「現象学入門編(仮題)」村上靖彦(大阪大学)／3「記述精神病理学(仮題)」針間博彦(都立松沢病院)【会長講演】「精神病理の器質因と心因(仮題)」神庭重信(九州大学)【シンポジウム】1「下田の執着性格の今日的意義」神庭重信・阿部隆明(自治医科大学とちぎ子ども医療センター)・津田均(名古屋大学学生相談総合センター)・芝伸太郎(もみじヶ丘病院)・牛島定信(三田精神療法研究所)・内海健(東京藝術大学保健管理センター)／2「精神病理と脳」村井俊哉(京都大学)・兼本浩祐(愛知医科大学)・鹿島晴雄(国際医療福祉大学)・加藤敏(自治医科大学)【問い合わせ】〒810-0072 福岡市中央区長浜1-1-35 新KBCビル6F JTB ビジネスサポート九州 ICS 営業部内【TEL】092-751-3244【FAX】092-751-3250【E-mail】35jspp@web.jtb.jp【URL】http://www.jspp35.org/

日本トランスパーソナル心理学/ 精神医学会第13回年次大会

【テーマ】宗教、心理学、そして一人称の科学へ：トランスパーソナル体験の探求方法を巡って【日時】10月6日(土)～7日(日)【会場】京都文教大学(京都府宇治市)【基調講演】ドン・ハンロン・ジョンソン博士(California Institute of Integral Studies 教授)【URL】http://www.jatp.info/index.html

日本パーソナリティ心理学会 第 21 回大会

【テーマ】古（いにしえ）の地で次代を拓く【日時】10月6日（土）～7日（日）【会場】島根県民会館【招待講演】ヒューベルト・ハーマンズ（ナイメーヘン・ラートボウト大学心理学部 名誉教授）【参加費】予約（8月31日まで）：一般 6000 円、院生・学部生 4000 円、当日：一般 7000 円、院生・学部生 5000 円、懇親会費：予約：一般 5000 円（連名非会員・同伴者は会員がまとめて支払う）、院生・学部生 3000 円、当日：一般 6000 円、院生・学部生 4000 円、発表論文集費：予約：4000 円、当日：5000 円、機関購入 6000 円【申し込み】下記ホームページ申し込みフォームより【問い合わせ】〒690-8504 松江市西川津町 1060 島根大学キャリアセンター内 大会準備委員会事務局（代表者：家島明彦）【FAX】0852-32-9899【E-mail】jspp2012@gmail.com【URL】http://www.jspp2012.jp/

第 16 回 日本摂食障害学会学術集会

【テーマ】医療連携の重要さと遷延・高齢化について【日時】10月6日（土）～7日（日）【会場】政策研究大学院大学（港区六本木）【特別講演】松木邦浩（精神分析家）【教育講演】町沢理子（ユング派分析家）【基調講演】中井義勝（烏丸御池中井クリニック）【参加費】〔事前登録〕（9月6日まで）医師：会員 10000 円、非会員 12000 円、コメディカル（その他）：会員 5000 円、非会員 7000 円、学生

2000 円、〔当日〕医師：会員 12000 円、非会員 12000 円、コメディカル：会員 7000 円、非会員 7000 円、学生 3000 円（参加費には抄録集費用を含まれない。抄録 1 部 1000 円）。懇親会（事前）3000 円、（当日）4000 円【問い合わせ】〒160-0011 東京都新宿区若葉 2-5-16 向井ビル 3F ヒューマン・リサーチ【TEL】03-3358-4001【FAX】03-3358-4002【E-mail】jsed16@abox3.so-net.ne.jp【URL】http://jsed16.com/index.html

日本精神科病院協会 第 1 回 日本精神科医学会学術大会

【テーマ】精神科医療の改革とビジョン～いま私たちができること、すべきこと【日時】10月9日（火）～10日（水）【会場】大阪国際会議場（大阪市北区）【会長講演】「日本精神科病院協会が提案する精神科医療改革」山崎學（サンピエール病院）【特別講演】福田祐典（厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部精神・障害保健課）【招待講演】「落語の学問のススメ」桂文珍（落語家）【特別招待セミナー】「イングランドにおける地域ケアと病院ケアのバランス」グラハム・ソーニクロフト（ロンドン精神医学研究所ヘルスリサーチセンター）【教育講演】1「心と身体健康教育～知育徳育」山川正信（大阪教育大学）／2「心を病む人に寄り添うために」飯田順三（奈良県立医科大学）／3「精神看護学の魅力～臨床と研究の視点から」山田一郎（臨床研究支援センター）【シンポジウム】1「精神科薬物治療の身体リスク

を考える—統合失調症患者さんの命と健康を守るために 日本臨床精神神経薬理学会との合同プロジェクト」鈴木雄太郎（新潟大学医歯学総合病院）・森隆夫（あいせい紀年病院）・抗精神病薬治療と身体リスクに関する合同プロジェクト委員会・井戸由美子（新阿武山病院）・辻脇邦彦（成増厚生病院）・松田公子（浅井病院）・古郡規雄（弘前大学）／2「精神医療改革の中で、精神科病院に望むこと」山本深雪（NPO 大阪精神医療人権センター）・川崎洋子（全国精神保健福祉会連合会みんなねっと）・渡辺洋一郎（大阪精神科診療所協会）・広田和子（精神医療サバイバー）・河崎建人（水間病院）／3「これからの精神科看護がすべきこと、できること」浅川佳則（ねや川サナトリウム）・仲野栄（日本精神科看護技術協会）・天賀谷隆（東海大学）・林道彦（朝倉記念病院）／4「医療計画を医療経済的に読み解く」伊藤弘人（精神・神経医療研究センター精神保健研究所）・高橋泰（国際医療福祉大学）・佐々木一（佐々木病院）・平川淳一（平川病院）／5「日精協将来ビジョン戦略会議報告書「我々の描く精神医療の将来ビジョン」を検証する」千葉潜（青南病院）・樋口輝彦（国立精神・神経医療研究センター）・澤温（さわ病院）・良田かおり（全国精神保健福祉会連合会（みんなねっと））・梅村聡（民主党参議院議員）／6「大災害時において精神科医療ができること～東日本大震災を経験して」〈東日本大震災〉丹羽真一（福島県立医科大学）・町田宗仁（厚生労働省 医政局研究開発振興課 医療技術情報推進室）・原澤慶太郎（南相馬市立

小誌では、できるかぎり多くの「生情報」を掲載したいと思っています。
イベントを企画されている方、広報を担当されている方は、
ぜひ小誌編集室までご一報ください。
FAX. 03-5804-0485 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp

総合病院)・本田教一(舞子浜病院)・新垣元(メンタルクリニックなごみ)・緑川大介(さわ病院)〈阪神淡路大震災〉田中究(神戸大学)・松田ひろ(立川メディカルセンター)【**イブニングセミナー**】「気分障害のリワーク」五十嵐良雄(メディカルケア虎ノ門)【**サテライト講演会**】「精神科病院におけるインフルエンザ対策を考える(仮)」山内勇人(佐伯保養院)・高濱正和(浅香山病院)・別所千枝(草津病院)・佐伯真穂(松山記念病院)【**参加費**】事前登録(9月10日まで):会員病院医師15000円、会員病院その他の職員7000円、非会員医師25000円、非会員精神科医療従事者10000円、当日:会員病院医師16000円、会員病院その他の職員8000円、非会員医師26000円、非会員精神科医療従事者11000円、懇親会費:事前登録:10000円、当日:11000円【**申し込み**】下記ホームページ上の参加登録フォームより。難しい場合は申込書をダウンロードし必要事項を記入してFAX【**問い合わせ**】JTB 西日本 法人営業中央支店 営業6課(担当:坂本)【**TEL**】06-6252-2830(平日9:30~17:30)【**FAX**】06-6252-2695【**E-mail**】n_sakamoto417@west.jtb.jp【**URL**】<http://www.japh-kinki01.com/>

第46回日本てんかん学会

【**テーマ**】てんかんの包括医療【**日時**】10月11日(木)~12日(金)【**会場**】都市センターホテル・JA共済ビル カンファレンスホール(千代田区平河町)【**教育セミナー**】「ビデオセッション」笹川睦男(西

新潟中央病院てんかんセンター)・坂内優子(東京女子医科大学)・谷口豪(国立精神・神経医療研究センター)・神一敬(東北大学)・秋山倫之(岡山大学)／2「初学者のためのてんかん学 入門編」永井利三郎(大阪大学)・榎日出夫(聖隷浜松病院てんかんセンター)・原広一郎(浅井病院)・重藤寛史(福岡山王病院てんかん・すいみんセンター)・小林一太(日本大学)・稲次基希(東京医科歯科大学)・福田光成(愛媛大学医学部周産母子センター)／3「初学者のためのてんかん学 実践編」石井良平(大阪大学)・宮本環(北海道大学)・福智寿彦(すずかけクリニック)・宮島祐(東京医科大学)・小林勝弘(岡山大学)／4「てんかんの外科治療」岩崎真樹(東北大学)・菅野秀宣(順天堂大学)【**参加費**】会員、非会員共通12000円、医師以外の医療従事者、学生:学部・大学院生、留学生6000円(学生証提示)【**関連行事**】10月10日(水)プレコングレスサテライトセミナー／10月12日(金)ポストコングレスサテライトセミナー／10月13日(土)てんかん学研修セミナー・ポストコングレスワークショップ【**問い合わせ**】〒160-0022 新宿区新宿1-24-7-313 ケイ・コンベンション内【**TEL**】03-5367-2382【**FAX**】03-5367-2187【**E-mail**】46tenkan@k-con.co.jp【**URL**】<http://www.k-con.co.jp/46tenkan.html>

第55回日本病院・地域精神医学会愛知総会

【**テーマ**】つなぎ、ひらく 記憶

をつなぎ、新たな地平を拓く【**日時**】10月13日(土)【**会場**】名古屋大学豊田講堂(名古屋市千種区)【**シンポジウム**】①「障がい者施策の未来を語る」／②「東日本大震災そして原発災害と精神保健福祉」【**事前登録者特典企画**】「知っているようで知らない、精神科病院ツアー」【**参加費**】事前登録:会員5000円、非会員6000円、当日:会員6000円、非会員7000円、当事者・家族・学生1000円。【**参加**】下記ホームページ登録フォームより【**問い合わせ**】〒484-0094 愛知県犬山市塔野地大畔10 犬山病院内事務局長:末続なつ江【**E-mail**】byochi@mbj.nifty.com【**URL**】<http://byochi55aichi.konjiki.jp/index.html>

第13回日本リハビリテーション心理研究会

【**テーマ**】退院をめぐる患者・家族・スタッフの心理—入院治療と在宅ケアの間で【**日時**】10月14日(日)【**会場**】高崎健康福祉大学1号館(群馬県高崎市)【**シンポジウム**】医療側・リハビリテーション医・MSW、在宅側・ケアマネジャー・訪問看護師【**ロールプレイング**】丸田俊彦(米国メーヨークリニック名誉教授)【**参加費**】一般7000円、学生3000円【**参加登録**】研究会ホームページより【**URL**】<http://rehapsycho.yaekumo.com/>

第14回日本救急看護学会学術集会

【**テーマ**】救急看護における Decision Making【**日時**】11月2

日（金）～3日（土）【会場】TFT 東京ファッションタウンビル（江東区有明）【会長講演】「救急における患者・家族の意思決定に対する新たな提言」中村美鈴（自治医科大学）【招聘講演】「臨床における意思決定とは」【特別講演】「救急における医療安全」【教育講演】「人工呼吸管理における医療チームの意思決定と意思決定支援」／「代理意思決定と家族看護最近の知見と課題」／「救急看護における倫理 虐待が疑われる患者・家族への看護」／「救急医療における退院・転院調整」／「救急看護師のキャリア形成」【シンポジウム】「チーム医療における代理意思決定支援—代理意思決定をチームとしてどう支えるか」【パネルディスカッション】「臓器移植法が改正され、何が変わったか？」／「特定看護師認証制度の今」／「代理意思決定をする家族における倫理的配慮とは」／「退院・転院調整の現状と課題」【参加費】事前受付（9月21日まで）：会員 10000 円、非会員 12000 円、学生 3000 円、当日：会員 11000 円、非会員 14000 円、学生 3000 円。懇親会：事前受付 4500 円、当日 5000 円【申し込み】事前登録はホームページの事前受付フォームより【問い合わせ】運

営事務局 プロコムインターナショナル【TEL】03-5520-8821【E-mail】jaen14@procomu.jp／事務局：自治医科大学成人看護学【TEL】0285-58-7294【E-mail】14QQnursing@jichi.ac.jp【URL】http://jaen14.umin.jp

日本精神分析学会第 58 回大会

【日時】11月9日（金）～11月11日（日）【会場】仙台国際センター（宮城県仙台市）【シンポジウム】「精神分析的臨床と対象喪失」深津千賀子（大妻大学）・浅田護（浅田病院）・白波瀬丈一郎（慶應義塾大学）・北山修（北山精神分析研究室）・生地新（北里大学）【講演と討論】ヴィクター・セドラック（英国精神分析協会正会員・訓練分析家）【認定制度の集い】【教育研修セミナー】【ケースセミナー】【研修症例】【一般演題】【シンポジウム関連演題】【参加費】事前登録（9月30日まで）：会員 12000 円、非会員 13000 円、会員院生 10000 円、非会員院生 11000 円、当日：会員 13000 円、非会員 14000 円、会員院生 11000 円、非会員院性 12000 円、教育研修セミナー 3000 円、ケースセミナー 3000 円。懇親会：事前 6000 円、当日 7000 円【参加

資格】非会員：下記の参加条件【1】【2】の両方を満たすことが必要。

【1】医師、サイコロジスト、ソーシャルワーカー、保健師、看護師、作業療法士、教諭、養護教諭、臨床活動に携わる大学院生など臨床上の守秘義務をもつ専門家であること【2】参加申込の際、以下 a、b のどちらかの書類を送付すること。a) 推薦状：特に雛型はない。参加希望者の氏名・住所・勤務先・職種などの記載と「臨床活動に携わる守秘義務をもつ専門家である」または「臨床系大学院生である」といった内容を含む推薦状で、会員である推薦者の署名もしくは捺印のあるもの。b) 身分証明できる書類：以下のいずれかが必要。「精神保健指定医証」、「医師免許証」、「臨床心理士登録証明証」等のコピー、所属長（理事長・院長・所長等）の発行した勤務証明書または在学証明書※運転免許証、パスポート、保険証は不可【問い合わせ】〒102-0075 千代田区三番町2 三番町KSビル コンベンションリンケージ内【TEL】03-3263-8697【FAX】03-3263-8693【E-mail】jpa58@c-linkage.co.jp【URL】http://www.seishinbunseki.jp/convention/annual.html